



「ひまわりのたね」だより



梅野よしみ 保育士

【問合せ先】 子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081

**子育て支援センター
「ひまわりのたね」**

【開館】月～金曜日 9～16時
 【場所】総合福祉センター
 「ひまわりの里」内
 【対象】0歳から未就学の子
 もとその保護者
 ※利用には保護者の付き添い
 が必要です
 【利用料】無料

■おなかすいたよ

大型連休の後、やっと生活リズムが戻ったところででしょうか？今月は食育月間で、桂川の郷土料理を作ります。子どもと食事は、離乳食に始まり子どもが食べる、食べないでお母さんたちは一喜一憂しています。

入園、入学前になると、給食が食べられるだろうか、冷たいご飯は食べないので、好き嫌いが多くてお弁当が苦になる等、お母さんの心配は尽きないようでした。子どもは順応性があると言いますが、冷たいおにぎりを食べた、初めてのおかずも食べた、保育所に慣れ出すと給食も食べ始めたよと、うれしい知らせが届きました。

きました。ここ「ひまわりのたね」でもお弁当を持ってくる親子もいて、みんなで食べています。初めて一緒に食べた子がお弁当を完食しておばあちゃんを驚かせていました。食事を通して会話も弾むようです。2歳の男の子が朝来てしばらく遊ぶとお弁当を出して来ようとするので「まだだよ」と話すとだんだん元気がなくなり、お昼のチャイムと共にパクパク食べ、食後は復活してよく遊びました。本当にお腹が空いていたようです。ひまわりのたね、では間食ができない分お弁当をしっかり食べると、お母さんもうれしそうです。

お腹を空かせる、みんなで「おいしいね」と言って食べることは、楽しんで食事をするこへの近道のようなです。



おいしいね！